記者発表資料

令和　４年　　７月　１日
国土交通省東北地方整備局
能 代 河 川 国 道 事 務 所

戦後最大の被害をもたらした洪水から５０年
『米代川水害・防災パネル展』を開催します

米代川は戦後最大の被害を出した昭和４７年７月洪水から、今年で５０年目の節目を迎えます。
近年、異常気象により全国各地で甚大な洪水被害が毎年のように発生しており、米代川も決して例外では無いことから、流域住民一人一人の防災意識の向上が必要な状況となってきております。

そのため、過去の洪水を今一度振り返り、水害の恐ろしさを改めて伝えると共に、洪水被害を軽減するための取り組みを紹介し、防災意識の啓発を行うことを目的に１ヶ月にわたり『米代川　水害・防災パネル展』を開催いたします。

■　開催場所　：　イオンタウン能代東（ヤマダ電機前通路）

■　開催時期　：　令和４年　７月１日（金）　～　７月３１日（日）

■　展示内容　：　洪水写真展示（昭和４７年、平成１９年、平成２１年、平成２５年）
被害軽減の取り組み
森吉山ダム１０周年パネル展

■　主　　催　：　米代川圏域流域治水協議会、森吉山ダム１０周年記念事業実行委員会
※本パネル展は森吉山ダム１０周年記念イベントの一環でもあります。

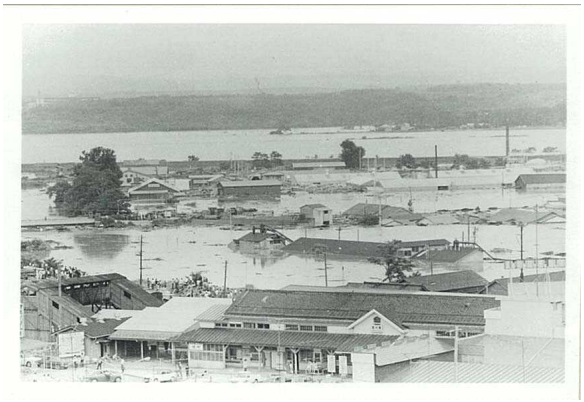
＜発表記者会：秋田県政記者会・能代市記者クラブ・北秋田市記者クラブ・大館市記者クラブ＞

問 い 合 わ せ 先
森吉山ダム10周年記念事業実行委員会　事務局
国土交通省東北地方整備局　能代河川国道事務所
秋田県能代市鰄渕字一本柳97-1　TEL 0185-70-1001（代表）
副所長（河川）　櫻田（さくらだ）　勉（つとむ）（内線２０４）
調査第一課長　細川（ほそかわ）　朋（とも）（内線３５１）

【昭和４７年　７月洪水とは】

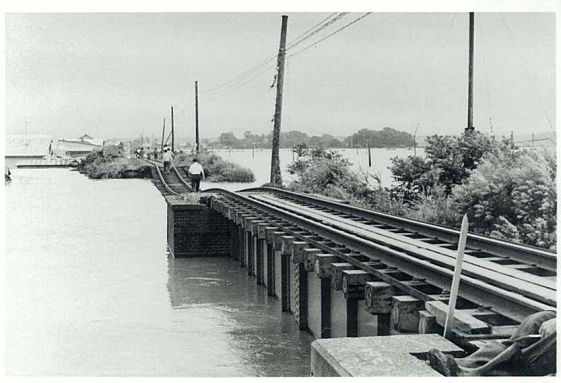
米代川において、前線により４日間雨が降り続き、藤里で総雨量７２６mm、比立内で総雨量４４３mmを記録。
二ツ井水位観測所の水位は７．９６mを記録し、能代市中川原と二ツ井町薄井で米代川の堤防が決壊。
家屋の流出倒壊１０，９５１戸、田畑浸水８，２８８ｈａ、道路橋梁被害１８６箇所と米代川で戦後最大の被害が生じました。

なお、この洪水をきっかけとして、森吉山ダム計画がはじまっております。





【昭和４７年７月洪水における能代市中川原周辺の写真】（展示パネルより抜粋）









昭和４７年７月洪水における能代市内の写真】（展示パネルより抜粋）